



保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構
理事長 藤原 武平



変更TOE

申請受付年月日（受付番号）	平成17年8月11日（IT継続5009）
認証番号	C0021
申請者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
TOEの名称	日本：bizhub PRO 1050P 全体制御ソフトウェア 海外：bizhub PRO 1050P control software
TOEのバージョン	画像制御プログラム（画像制御 I1）：21-0000 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：20-0000
適合する保証要件	EAL3
TOE開発者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成17年10月12日

独立行政法人 情報処理推進機構
セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室
技術管理者 田淵 治樹

評価基準等：「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」で定める下記の規格、
及び「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」に基づき、変更TOEに対し
て保証継続の検証がされた。

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.1
Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 1.0
CCIMB Interpretations-0210

認証結果：合格

「日本：bizhub PRO 1050P全体制御ソフトウェア(画像制御プログラム(画像制御 I1)：21-0000、
コントローラ制御プログラム(IP コントローラ P1)：20-0000)、海外：bizhub PRO 1050P control
software(Image Control Program(Image Control I1)：21-0000、Controller Control Program(IP
Control P1)：20-0000)」(変更TOE)は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるIT製品等の
セキュリティ認証業務実施規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとし
て、保証が継続されることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	1
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	3
1.4.1	変更の記述	3
1.4.2	変更された開発者証拠	5
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	6
2	認証機関による保証継続実施及び結果	7
2.1	実施概要	7
2.2	認証実施	7
3	結論	8
3.1	認証結果	8
3.2	注意事項	8
4	用語	9
5	参照	11

1 全体要約

1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：bizhub PRO 1050P全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：11-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：10-0000）、海外：bizhub PRO 1050P control software（Image Control Program(Image Control I1)：11-0000、Controller Control Program(IP Control P1)：10-0000）」（以下「認証TOE」という。）を変更した「日本：bizhub PRO 1050P全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：21-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：20-0000）、海外：bizhub PRO 1050P control software（Image Control Program(Image Control I1)：21-0000、Controller Control Program(IP Control P1)：20-0000）」（以下「変更TOE」という。）の保証継続について、認証結果を申請者であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル（詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと）を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 保証継続識別

1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称：	日本：bizhub PRO 1050P 全体制御ソフトウェア	
	海外：bizhub PRO 1050P control software	
バージョン：	画像制御プログラム（画像制御 I1）	: 21-0000
	コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）	: 20-0000
開発者：	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社	

1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0019
 名称： 日本：bizhub PRO 1050P 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 1050P control software
 バージョン： 画像制御プログラム（画像制御 I1） : 11-0000
 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）: 10-0000
 開発者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
 保証レベル： EAL3

1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Multi functional printer(digital copier) bizhub PRO 1050P
 Series セキュリティターゲット
 バージョン： 第6版
 作成日： 2004年12月21日
 作成者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： 日本：bizhub PRO 1050P 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 1050P control software
 TOEのバージョン 画像制御プログラム（画像制御 I1） : 11-0000
 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）:
 10-0000
 受付番号： IT認証4030
 作成日： 平成17年2月9日
 作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
 情報セキュリティ認証室

1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度」[1]、「ITセキュリティ認証申請等の手引き」[2]、「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」[3]、「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」[4]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[5]（以下「IAR」という。）を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証の過程において発見された問題については、認

証レビューを作成した。認証機関が指摘した問題点は、すべて解決された。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEに対する変更

認証TOEに対する変更は、製品の機能追加、及び不具合に対する改善である。以下の表1-1に主な変更の概要について示す。

表1-1 製品に対する主な変更

<画像制御プログラム>

変更の種類	変更目的	具体的内容
製造工程作業の改善と効率化	不揮発初期値の変更。	・ソフトSWの工程出荷時設定値を変更。
	新規仕向地への対応	・各仕向地に合った、工程出荷モード時の設定初期値を追加。
新規オプション機器組み合わせへの対応	後処理機の新規組合せに対する対応。	・「SD501 + FS503」の構成に関して、コントローラにステータス通知を新規に追加。
性能/機能向上	大量プリント時の画質安定対応	・JOB中に画質を安定させるための補正を行う制御を追加。
	プリンター画像位置精度向上	・コントローラより、正確な画像サイズを受信し、画像基準位置に反映する制御を追加。
新規機能への対応	PI挿入機能対応	・インターシート機能の白紙挿入モードのトレイ選択にPI（ポストインサーター）のトレイを追加。 ・PIからの挿入制御を追加
	HDD任意ページ出力機能対応	・ユーザBOXからのファイル読出し時に、ファイルの中の任意の1ページのみを出力可能とする制御を追加。 ・任意ページを選択する画面を追加。
	サムネイルの任意ページ表示対応	・ユーザBOXからのファイル読出し時に、ファイルの中の任意の1ページのみをサムネイル可能とする制御を追加。 ・任意ページを選択する画面を追加。
	CMS機能	・CMS機能（機械の或る部品をユーザに交換させるための機能）に対して、交換可能部品の任意パーツカウントをユーザーレベルに公開する、及び、カウンタをクリアする操作を追加。

CSRC関係の統合仕様差分対応	<ul style="list-style-type: none"> ・CSRCセンタ登録をセンタ未登録の場合のみ登録を可能とする。 ・CSRCセンタ登録に対する応答発信が正常終了したときのみ、登録を完了とする。 ・CSRCセンタの登録が完了している場合、センタIDの変更を禁止する。 ・コマンド要求による通信ログデータをCSRCセンタへ送付する。
表裏見当合わせ調整モード対応	<ul style="list-style-type: none"> ・出力画像の表裏印字位置調整画面を追加。 ・表裏を合わせるための内部パターン画像を追加。 ・表裏を合わせるための演算処理を追加。
HDDへの保存時の同一ファイル名上書き対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザBOXからのファイル読出し時、設定確認画面からの再保存指定時に、及び、コピー新規保存時、読出しファイル名と同一ファイル名の場合に、上書きYes/Noの選択画面を追加。 ・上書きYesの場合に、同一ファイル名に上書き保存する動作の追加。
HDD読出し時に全トレイ一致の緩和	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザBOXからのファイル読出し時、保存時と全てトレイ条件が一致しない場合でも、使用トレイのみの一致で出力を可能とする制御を追加。
WAIT停止中HDD保存のみで終了対応	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタードライバーからのWAIT指定ジョブに対し、確認画面でSTOP釦を押した場合に、HDD保存のみ実施して終了する操作を追加。
HDD WAIT読出し後の「ソートグループ」変更対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザBOXからWAITモードでのファイル読出し時、確認画面の出力設定にて「ソート」から「グループ」への変更を許可する操作を追加。
中綴じJOBから中折り1枚JOBへの切替時の連続対応	<ul style="list-style-type: none"> ・中綴じJOBから、次のJOBが中折1枚JOBに切り替わる場合に、連続出力動作とする制御を追加。
シリアルNO表示対応	<ul style="list-style-type: none"> ・本体のシリアルNOを、ユーティリティー画面の詳細確認釦画面に表示する対応を追加。
日付/時刻印字任意設定対応	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプ機能の日付/時刻印字モードにて、日付/時刻をユーザの任意の設定で印字する機能を追加。
中綴じ満杯アラーム解除の操作性改善	<ul style="list-style-type: none"> ・中綴じ機（後処理オプション）の排紙満杯アラームが発生した場合に、排紙トレイの紙の除去により、アラームが解除される制御に変更。
プリンタードライバーからの新規サブBOX名指定に対する動作改善	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタードライバーから新規サブBOX名が指定された場合に、保存を可能とする。

	坪量換算表対応	・HELP画面TOPメニューへ坪量換算表を追加 (“ g/m ² “ と ” lb “ の換算表)
不具合改善	不具合の改善	JOB開始後の動作や操作/設定に関する各種不具合について、ソースコードの改修をする。

<コントローラ制御プログラム>

変更の種類	変更目的	具体的内容
新規機能追加	印刷画像の位置補正機能追加対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	PIトレイからのページ挿入機能追加対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	タンデムプリント機能追加対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	ページ単位印刷機能追加対応	追加印刷コマンド対応処理の追加
	ヘッダーページ印刷機能追加対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	印刷完了メッセージ表示追加対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	フォームページ機能追加対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	SNMPTrap機能追加対応	SNMPTrap機能対応処理の追加
	StatusReadBack コマンド追加対応	追加コマンド対応処理の追加
	PDFダイレクト印刷 (PDF1.4/1.5)対応	PDF1.4/1.5機能対応処理追加 OSをVxWorks 5.5にバージョンアップ
不具合改善	不具合の改善	JOB開始後の動作や操作/設定に関する各種不具合について、ソースコードの改修をする。

2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に関する変更はなし。

1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部の変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

国内向け

< CE向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1050P インストールマニュアル 56VA97360 2005.9
本体の利用者早期での設置手順が記述されている。

< 管理者向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1050P ユーザーズガイド 本体編 2005.9
機械的な調整方法、ネットワーク接続方法が記述されている。
- ・ bizhub PRO 1050P ユーザーズガイド セキュリティ編 2005.09
bizhub PRO 1050P全体制御ソフトウェアの操作方法、利用できる機能やセキュリティ機能が記述されている。

海外向け

< CE向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1050P INSTALLATION MANUAL 56VA97360 2005.9
本体の利用者早期での設置手順が記述されている。

< 管理者・一般利用者向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1050P User's Guide Main body 2005.9
機械的な調整方法、ネットワーク接続方法が記述されている。
- ・ bizhub PRO 1050P User's Guide Security 2005.9
bizhub PRO 1050P control softwareの操作方法、利用できる機能やセキュリティ機能が記述されている。

2 認証機関による保証継続実施及び結果

2.1 実施概要

保証継続は、平成17年8月11日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

また、調査の過程で認証機関による問題点の指摘として認証レビューが開発者へ渡された。これらは開発者による検討ののち、IARに反映されている。

2.2 認証実施

認証の過程で開発者より提出されるIARについて以下の検証を実施した。

認証TOEに対する変更について、正しく記述されていること。

変更によって、変更する開発者証拠は妥当であること。

開発者証拠の変更が、変更TOEに対する影響分析の結果について、開発者の判断の根拠が妥当であること。

これらの認証において発見された問題事項を、認証レビューとして作成し、開発者に送付した。

認証機関は、IARにおいて、認証レビューで指摘された問題点が解決されていることを確認した。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更が本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発環境に対する変更についても、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。さらに、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

3.2 注意事項

特になし。

4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation
IAR	Impact Analysis Report
CF	Compact Flush

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
SD501	「中綴じ / 断裁 / 重ね中折り / 重ね三つ折り」の各機能をもつフィニッシャー。
FS503	「ステープル / オフセット / ノンオフセット」の各機能をもつフィニッシャー。
工程出荷モード	工程にて機械のシリアルNoを入力するモードであり、この時に各仕向地に合わせた不揮発メモリ 1 の初期値を設定する。
PI	ポストインサーターの略。本体に接続されるオプションフィニッシャー。
CMS機能	機械の或る部品をユーザに交換させるための機能。
坪量	用紙の厚みを表す名称。
ヘッダーページ印刷機能	印刷するJOBのユーザ名やファイル名等が記載されたものを直前に印刷する機能

フォームページ機能	重ね合わせ印刷可能な画像を保存/追加/削除/一覧表示/重ね合わせ印刷を行う機能
SNMPTrap機能	通信プロトコル SNMP (Simple Network Management Protocol)上で障害情報などを通知する機能
StatusReadBackコマンド	プリンタの状態変化通知の設定や、状態読み出しを行うことが出来るコマンド
PDFダイレクト印刷	PDF形式のドキュメントをプリンタドライバ等を介さず直接プリンタに送ることで印刷が出来る機能

5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度 平成16年4月 独立行政法人 情報処理推進機構 ITQM-24 (平成16年11月5日改定)
- [2] ITセキュリティ認証申請等の手引き 平成16年4月 独立行政法人 情報処理推進機構 ITQM-23 (平成16年11月5日改定)
- [3] ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項 平成16年4月 独立行政法人 情報処理推進機構 ITQM-08 (平成16年11月5日改定)
- [4] ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件 平成16年11月5日 独立行政法人 情報処理推進機構 ITQM-31
- [5] Multi functional printer(digital copier) bizhub PRO 1050P series 影響分析報告書 第7版 2005年10月7日 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社